

登山計画書 / 報告書

オレンジハイキングクラブ(技研部/山行部/○自然保護部/ひまわり/事務局の該当に○)

山 域	轟の滝銀鈴溪～小松尾公園				実施日	2015/7 /26(日)		責任者 (CL)	中里	
山 名					天 候	くもり		計画者(報告者)	中里	
行 程	(往) 8 : 0 5 西諫早駅～8 : 5 0 轟キャンプ場大駐車場～9 : 0 2 銀鈴溪～夫婦滝、金剛溪、不動の滝、千曲溪、オシの陣、陽明溪、鳴門溪、昇竜の滝、大谷溪、二覚の滝、紅葉谷、白糸の滝、猪落としの滝、白布の滝～大渡橋、ヒメシヤラ橋～10 : 4 5 大渡橋～11 : 0 0 小松尾公園手前の川 (冷やしソーメン) 11 : 4 0～12 : 1 5 小松尾シャクナゲ園表示板、清掃活動 (復) 12 : 2 0 小松尾シャクナゲ園表示板～13 : 0 0 小松尾入口～林道歩き～13 : 4 5 轟キャンプ場大駐車場～14 : 3 0 西諫早駅 出来るだけエスケープルートも計画しておく(報告書では実績時刻に修正して提出の事)									
No	氏 名	班	役割	乗 車	No	氏 名	班	役割	乗 車	
1	中 里 利 行	3	CL	中里	11	田 中 静 香	1		中里	
2	田 村 満 子	3		中里	12	森 寿美子	2	会計	野中	
3	山 口 いつ子	2	2SL	田川	13	林 孝 子	3		鎗水	
4	松 田 京 子	2	救護	田川	14	鎗 水 律 夫	1	運転	鎗水	
5	田 川 之	3	運転	田川	15	佐 原 満 子	2		中里	
6	高 田 純 二	2		鎗水	16	川 原 慶 紀	1	救助	野中	
7	大久保 瓢 舟	2		鎗水	17	山 下 ちず子	1	1SL	中里	
8	高 森 陽 子	1		田川	18	野 中 勝 廣	3	3SL	野中	
9	船 津 邦 子	2		野中	19					
10	林 和 子	1		野中	20					
携 帯 品	地 図	1/2.5万 多良岳			団体装備	トランシーバ、救急薬				
	個人装備	ハイキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証、労山会員証、携帯電話			参加費	¥1000 (- -)				
					温泉	なし				
					留守本部	兵庫(0957-26-0470/ - -)				
経 費 明 細	収入 1000×17=17000 (1名は自家用車利用)			登山概要(概念図などは別紙とする) 梅雨で水量の増した溪流の音を聞いたり激しい流れを眺めたり の登山ができる。途中では簡単な沢渡やロープを頼りにした岩歩 きなども経験できる変化に富んだ登山道である。登山道の表示は ヒメシヤラ橋を渡ってからは頻繁にあったが、大渡橋までは少な くて、1か所だけ白布の滝あたりでコースを外れそうになるので注 意が必要である。下山に利用する林道は不評ではあるが、銀鈴溪 の下山が滑りやすく下りを苦手とするメンバーを考慮する必要が ある。						
	支出 駐車場代 300×4= 1200 車代 2700×4=10800 ソーメン、麺つゆ 2350 コピー代 500 合計 14850			問題点・反省点 台風接近で五島航路欠航のため感想文担当者欠席を受け山下 さんが引き受けてくださり助かった。車4台のうち1台を大渡橋 まで回してたら緊急時に対応できる。女性陣の奮闘で美味しい ソーメンが味わえた。						
	差額 : 2150 (基金へ)									

* 計画者は事務局長と責任者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
 * 会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。
 * 計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PCでの報告が望ましい)。